

令和7年度(2025年度)東部清掃工場排ガス測定値一覧表

(令和7年 8月末現在)

分析項目	単位	基準値	測定箇所	4月24日 4月25日	6月27日 ☆注補修工事	8月18日 ☆注補修工事	10月頃	12月頃	2月頃
ばいじん	g/Nm ³	法令基準:0.04g/Nm ³ 以下 自主基準:0.01g/Nm ³ 以下	1号炉煙道	<0.003	<0.003	分析中	○	○	○
			2号炉煙道	<0.003	☆注補修工事	☆注補修工事	○	○	○
硫黄酸化物	ppm	法令基準:排出総量4,034Nm ³ /h以下 (排出ガス量が最大のとときで49ppmに相当) 自主基準:10ppm以下	1号炉煙道	<0.5	<0.5	分析中	○	○	○
			2号炉煙道	<0.5	☆注補修工事	☆注補修工事	○	○	○
窒素酸化物	ppm	法令基準:排出総量12,527Nm ³ /h以下 (排出ガス量が最大のとときで153ppmに相当) 自主基準:20ppm以下	1号炉煙道	8	8	分析中	○	○	○
			2号炉煙道	2	☆注補修工事	☆注補修工事	○	○	○
塩化水素	ppm	法令基準:700mg/Nm ³ 以下(430ppmに相当) 自主基準:10ppm以下	1号炉煙道	<1	<1	分析中	○	○	○
			2号炉煙道	<1	☆注補修工事	☆注補修工事	○	○	○
水銀及びその化合物	mg/Nm ³	法令基準:0.05mg/Nm ³ 以下 自主基準:0.05mg/Nm ³ 以下	1号炉煙道	—	0.0012	—	—	○	—
			2号炉煙道	0.00079	☆注補修工事	—	○	—	—
カドミウム及びその化合物	mg/Nm ³	法令基準:4.21mg/Nm ³ 以下	1号炉煙道	—	<0.005	—	—	○	—
			2号炉煙道	<0.005	☆注補修工事	—	○	—	—
鉛及びその化合物	mg/Nm ³	法令基準:16.8mg/Nm ³ 以下	1号炉煙道	—	<0.02	—	—	○	—
			2号炉煙道	<0.02	☆注補修工事	—	○	—	—
ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	法令基準:0.1ng-TEQ/Nm ³ 以下 自主基準:0.05ng-TEQ/Nm ³ 以下	1号炉煙道	—	0.0014	—	—	○	—
			2号炉煙道	0.0058	—	—	○	—	—

※「<」は、定量下限値未満を示しています。 「—」は、検査実施該当月に当たらないため、検査を実施していません。 「○」は、検査実施予定項目。
採取月日が1つの時は1号炉と2号炉を同時に採取し、2段書きの時は上段の日に1号炉を採取、下段の日に2号炉を採取しています。 ☆注:2号炉は、令和7年5月9日～9月23日(135日間)基幹改良工事の為、停止予定。

令和7年度(2025年度)東部清掃工場下水道放流水分析測定値一覧表

(令和7年 8月末現在)

	分析項目	単位	基準値	令和7年										令和8年		
				4月24日	5月20日	6月25日	7月14日	8月18日	2025/9/	2025/10/	2025/11/	2025/12/	2026/1/	2026/2/	2026/3/	
環境項目等	水温	℃	45度以下	23.9	25.0	29.2	31.4	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	水素イオン濃度(pH)	—	5以上9以下	8.0	7.8	7.9	8.0	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	浮遊物質質量	mg/l	600以下	3	3	3	4	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	生物化学的酸素要求量	mg/l	600以下	3.0	1.0	0.9	0.6	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	塩化物イオン	mg/l	—	5900	8600	7600	9100	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	窒素含有量	mg/l	240以下	10	11	23	13	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	りん 燐含有量	mg/l	32以下	0.04	0.02	0.01	0.02	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	n-ヘキサン抽出物質 (動植物油)	mg/l	30以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	n-ヘキサン抽出物質 (鉱油)	mg/l	5以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素含有量	亜硝酸性窒素	mg/l	－	0.49	<0.01	0.05	<0.01	分析中	○	○	○	○	○	○	○
		硝酸性窒素	mg/l	－	4.6	4.8	3.0	3.4	分析中	○	○	○	○	○	○	○
		アンモニア性窒素	mg/l	－	0.5	0.4	14	1.9	分析中	○	○	○	○	○	○	○
	アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素含有量	mg/l	38以下 ※3	5.5	5.2	17	5.3	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	フッ素及びその化合物	mg/l	0.8以下	<0.08	0.10	<0.08	<0.08	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	ホウ素及びその化合物	mg/l	1以下	0.6	0.3	0.4	0.3	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	銅及びその化合物	mg/l	3以下	<0.01	－	<0.01	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	亜鉛及びその化合物	mg/l	2以下	<0.01	－	<0.01	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	鉄及びその化合物 (溶解性)	mg/l	10以下	<0.05	－	<0.05	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	マンガン及びその化合物 (溶解性)	mg/l	10以下	<0.05	－	<0.05	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	クロム及びその化合物	mg/l	2以下	0.03	－	<0.02	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	フェノール類	mg/l	1以下	<0.05	－	<0.05	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
有害項目	セレン及びその化合物	mg/l	0.01以下	0.016 ※5	<0.002	<0.002	<0.002	分析中	○	○	○	○	○	○	○	
	六価クロム化合物	mg/l	0.02以下 ※4	<0.01	－	<0.01	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.003以下	<0.0003	－	<0.0003	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	鉛及びその化合物	mg/l	0.01以下	<0.005	－	<0.005	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	水銀及びその化合物	mg/l	0.0005以下	<0.0005	－	<0.0005	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	シアン化合物	mg/l	検出されないこと	<0.1	－	<0.1	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	砒素及びその化合物	mg/l	0.01以下	<0.005	－	<0.005	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	有機燐化合物	mg/l	検出されないこと	<0.1	－	<0.1	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	PCB	mg/l	検出されないこと	<0.0005	－	<0.0005	－	分析中	－	○	－	○	－	○	－	
	チウラム	mg/l	0.006以下	－	－	<0.0006	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	シマジン	mg/l	0.003以下	－	－	<0.0003	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	チオベンカルブ	mg/l	0.02以下	－	－	<0.002	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	トリクロロエチレン	mg/l	0.01以下	－	－	<0.002	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	－	－	<0.0005	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	－	－	<0.002	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	四塩化炭素	mg/l	0.002以下	－	－	<0.0002	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.004以下	－	－	<0.0004	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	0.1以下	－	－	<0.002	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	－	－	<0.004	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	1以下	－	－	<0.0005	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.006以下	－	－	<0.0006	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	1,3-ジクロロプロベン	mg/l	0.002以下	－	－	<0.0002	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	－	－	<0.005	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	ベンゼン	mg/l	0.01以下	－	－	<0.001	－	－	－	－	－	○	－	－	－	
	ダイオキシン類 (毒性等量)	pg-TEQ/l	10pg-TEQ/l以下	－	－	0.0010	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－

※1:「<」は、定量下限値未満を示す。

「—」は、検査実施該当月に当たらないため、検査を実施していません。

「○」は、検査実施予定項目。

※2:「検出されないこと」とは、定められた測定方法の定量限界を下回ることをいう。
(定量限界は、全シアン及び有機燐化合物 0.1mg/L、PCB 0.0005mg/L)※3:アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素含有量の項目の基準値は、
令和2年4月1日より新基準値。

※4:六価クロム化合物の基準値は、令和5年10月30日より新基準値。

※5:セレン基準超過について、4月30日と5月2日に追加調査を実施。
それぞれ、0.004mg/l と ND(<0.002mg/l)で安全を確認しております。